

NY マーケットレポート (2016 年 10 月 6 日)

NY 市場では、序盤に発表された米新規失業保険申請件数が市場予想を下回り、4 月 15 日の週以来の低水準に改善したことを受けて、FRB が年内の利上げに踏み切るとの観測が広がり、ドルは堅調な動きとなった。そして、今週発表された ISM 製造業、非製造業景況指数の改善もあり、週末の米雇用統計に対する期待感が高まったことも押し上げ要因となった。また、原油や米債券利回りが上昇したことから円が売られ、クロス円も堅調な動きとなった。ただ、午後に入ると米雇用統計を控えて様子見ムードも強まり、やや限定的な動きが続いた。

2016年10月6日 (木)

TOKYO	終値	高値	安値
USD/JPY	103.71	103.75	103.36
EUR/JPY	116.10	116.12	115.80
GBP/JPY	131.79	132.08	131.49
AUD/JPY	78.62	78.92	78.49
EUR/USD	1.1197	1.1213	1.1184

LONDON	高値	安値
USD/JPY	103.77	103.47
EUR/JPY	116.17	115.73
GBP/JPY	131.99	131.33
AUD/JPY	78.71	78.47
EUR/USD	1.1210	1.1178

*東京クローズ～NYオープンまでの高安

NEW YORK	終値	高値	安値
USD/JPY	104.01	104.17	103.65
EUR/JPY	115.93	116.28	115.92
GBP/JPY	131.13	131.78	131.13
AUD/JPY	78.89	78.99	78.53
NZD/JPY	74.52	74.67	74.08
EUR/USD	1.1148	1.1190	1.1141
AUD/USD	0.7585	0.7590	0.7562

米主要株価	終値	前日比
米ダウ平均	18268.50	-12.53
S&P500	2160.77	+1.04
NASDAQ	5306.85	-9.17
日経225 (CME)	16945	-5
トロント総合	14595.50	-15.08
ボルサ指数	47944.77	-196.65
ボエスパ指数	60644.24	+389.90

10/7 経済指標スケジュール

08:50	【日本】9月外貨準備高
09:00	【日本】8月毎月勤労統計[現金給与総額]
14:00	【日本】8月景気先行CI指数・8月景気一致CI指数
15:00	【ノルウェー】8月鉱工業生産
15:00	【南アフリカ】9月外貨準備高
15:00	【ドイツ】8月鉱工業生産
15:45	【フランス】8月経常収支
15:45	【フランス】8月財政収支
15:45	【フランス】8月貿易収支
16:30	【スウェーデン】9月財政収支
16:30	【英国】9月ハリファックス住宅価格
17:30	【英国】8月製造業生産高
17:30	【英国】8月鉱工業生産
17:30	【英国】8月商品貿易収支
20:30	【南アフリカ】2Q非農業部門雇用者数
21:30	【米国】9月失業率
21:30	【米国】9月非農業部門雇用者数
21:30	【カナダ】9月失業率
21:30	【カナダ】9月雇用ネット変化率
22:00	【メキシコ】9月消費者物価指数
23:00	【英国】9月NIESR GDP予想
23:00	【米国】8月卸売在庫
23:00	【米国】8月卸売売上高
23:00	【カナダ】9月Ivey購買部協会指数
23:30	【カナダ】3Q企業景況感調査[予想売上]
04:00	【米国】8月消費者信用残高

コモディティ	終値	前日比
NY GOLD	1253.00	-15.60
NY 原油	50.44	+0.61
CME コーン	340.50	-7.25
CBOT 大豆	958.50	+1.75

米国債利回り	本日	前日
2年債	0.850%	0.838%
3年債	0.989%	0.961%
5年債	1.279%	1.250%
7年債	1.567%	1.536%
10年債	1.737%	1.709%
30年債	2.454%	2.429%

ドイツ10年債	-0.018%	-0.005%
英国 10年債	0.871%	0.815%

10/7 主要会議・講演・その他予定

- ・フィッシャーFRB副議長 講演
- ・ブレイナードFRB理事 講演
- ・クリーブランド連銀総裁 講演
- ・IMF・世界銀行年次総会～9日

NY 市場レポート

21 : 25

WTI 原油は 6 月 24 日以来の 1 バレル=50 ドル台乗せ。

21 : 30

《 経済指標の結果 》

米新規失業保険申請件数 24.9 万件（予想 25.6 万件・前回 25.4 万件）

米失業保険継続受給者数 205.8 万人（予想 208.1 万人・前回 206.4 万人）

前回発表の 206.2 万人から 206.4 万人に修正



出所 : Bloomberg

《 新規失業保険申請件数・継続受給者数 》

	申請件数	・	前週比	・	4 週移動平均	・	受給者数	・	受給者比率
16/10/01	249,000	・	-5,000	・	253,500	・	*****	・	*****
16/09/24	254,000	・	+3,000	・	256,000	・	2,058,000	・	1.5%
16/09/17	251,000	・	-9,000	・	258,250	・	2,064,000	・	1.5%
16/09/10	260,000	・	+1,000	・	260,750	・	2,108,000	・	1.5%
16/09/03	259,000	・	-4,000	・	261,250	・	2,149,000	・	1.6%
16/08/27	263,000	・	+2,000	・	263,000	・	2,142,000	・	1.6%
16/08/20	261,000	・	-1,000	・	264,000	・	2,157,000	・	1.6%
16/08/13	262,000	・	-4,000	・	265,250	・	2,145,000	・	1.6%
16/08/06	266,000	・	-1,000	・	262,750	・	2,175,000	・	1.6%
16/07/30	267,000	・	+1,000	・	259,750	・	2,160,000	・	1.6%
16/07/23	266,000	・	+14,000	・	256,500	・	2,141,000	・	1.6%
16/07/16	252,000	・	-2,000	・	257,500	・	2,144,000	・	1.6%

受給者数は集計が 1 週間遅れる

米失業保険申請件数は、前週比-0.5 万件の 24.9 万件と 2 週ぶりの減少となり、4 月 15 日の週以来の低水準となった。節目となる 30 万件は 83 週連続で下回っている。申請件数の 4 週移動平均は、前週比-2500 件の 25 万 3500 件となり、1973 年 12 月 8 日までの週以来の低水準。また、集計が 1 週遅れる失業保険継続受給者数は、前週比-0.6 万人の 205.8 万人と 3 週連続の減少となり、2000 年 7 月 1 日までの週以来の低水準となった。受給者総数の 4 週移動平均は、前週比-2.1 万人の 209 万 4750 人。受給者比率は、前週比横ばいの 1.5% だった。

22 : 00

◀ 経済指標の結果 ▶

9 月メキシコ消費者信頼感指数 84.1 (予想 86.5・前回 86.5)



0 : 40

コンスタンシオ ECB 副総裁

- ・「テーパリングが近いというレポートは正しくない」
- ・「ECB は依然として緩和モードにある」



《欧州のポイント》

ギリシャ中銀副総裁は、ギリシャ国債が ECB による量的緩和策の買い入れ対象となれば、来年の債券市場への復帰に道が開ける可能性があるとの認識を示した。また、次回融資の実施に向けた審査の完了や債務の持続性確保が遅れば、ギリシャ経済にとって打撃になると指摘した。これらはともに ECB の債券買い入れ対象の前提条件となる。

《欧州株式市場》

欧州株式市場は、取引材料に乏しい中、7 日の米雇用統計の内容を見極めたいと積極的な買いが見送られ、主要株価はやや上値の重い動きが続いた。また、英 FT100 指数は、英国企業の業績悪化懸念も圧迫要因となった。



出所：Bloomberg

《 NY 金市場 》

NY 金は、中心限月が前日比 15.60 ドル安の 1 オンス＝1253.00 ドルで取引を終了した。

NY 金は、米週間失業保険申請件数が減少し、ドルが主要通貨に対して上昇したことから、ドルの代替資産とされる金の売りが加速した。また、米雇用統計発表を控えて、米国の追加利上げへの警戒感も強まったことも下押し要因となった。5 営業日続落となり、終値ベースでは 6 月上旬以来約 4 カ月ぶりの安値水準となった。



出所：Bloomberg

＜ NY 原油市場 ＞

NY 原油は、中心限月が前日比 0.61 ドル高の 1 バレル=50.44 ドルで取引を終了した。

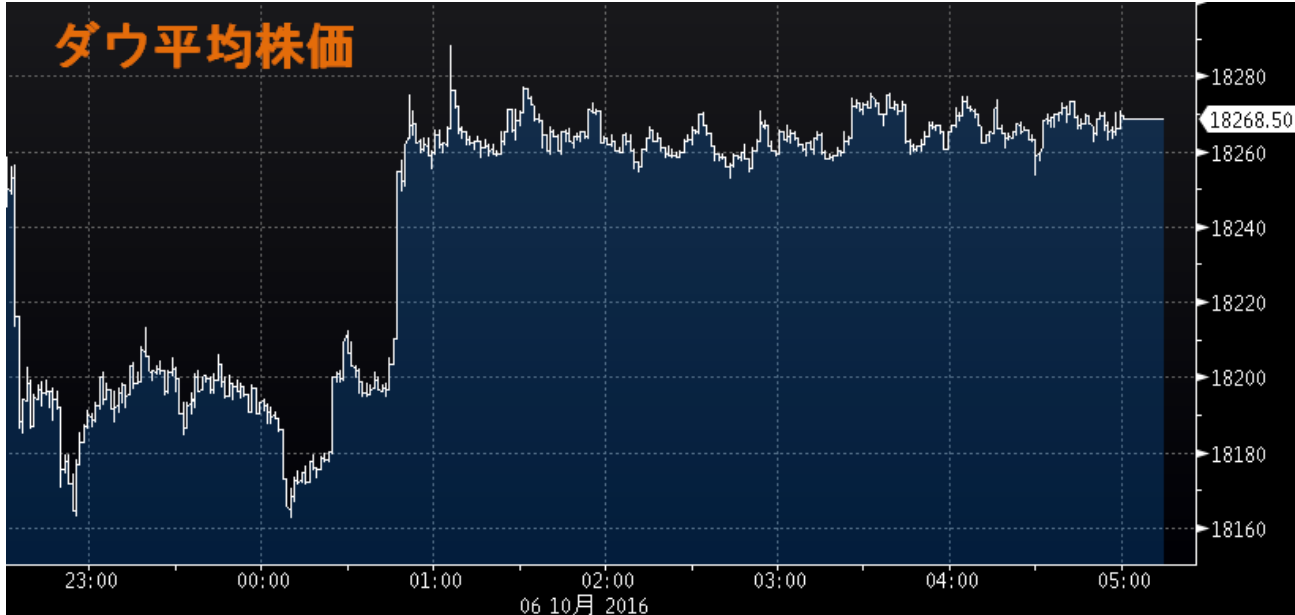
NY 原油は、OPEC 加盟国の石油相らと非加盟国ロシアのエネルギー相が来週、トルコで協議すると報じられ、減産実現への期待感が高まったことから、買いが先行した。また、前日の石油統計で原油在庫が減ったことも引き続き材料視され、6 月 24 日以来の 50 ドル台乗せとなった。終値ベースでは、6 月上旬以来約 4 カ月ぶりの高値水準となった。



出所：Bloomberg

《米株式市場》

米失業保険申請件数が市場予想より良好な結果となったことを受けて、米国の年内利上げ観測が強まったとの見方が広がり、主要株価は軟調な動きとなった。その後は、値を戻す動きとなったが、上値の重い動きが続いた。ダウ平均株価は、序盤から軟調な動きとなり、一時前日比 118 ドル安まで下落する動きとなった。ただ、その後、プラス圏まで値を戻す場面もあったが、上値の重い動きが続いた。



出所：Bloomberg

《外国為替市場》

外国為替市場は、米国失業保険申請件数が減少したこと、雇用情勢が改善しているとの見方が広がり、FRB が年内の利上げに踏み切るとの観測が広がったことで、ドルが堅調な動きとなった。また、原油価格の上昇や、下落して始まった米株価が下げ幅を縮小したことから、クロス円も堅調な動きとなった。ただ、米雇用統計の発表を控えて、様子見ムードも高まり、限定的な動きが続いた。



出所：総合分析チャート

提供：SBI リクイディティ・マーケット株式会社

お客様は、本レポートに表示されている情報をお客様自身のためにのみご利用するものとし、第三者への提供、再配信を行うこと、独自に加工すること、複製もしくは加工したものを第三者に譲渡または使用させることは出来ません。情報の内容については万全を期しておりますが、その内容を保証するものではありません。また、これらの情報によって生じたいかなる損害についても、当社および本情報提供者は一切の責任を負いません。

本レポートに表示されている事項は、投資一般に関する情報の提供を目的としたものであり、勧誘を目的としたものではありません。投資にあたっての最終判断はお客様ご自身でお願いします。